北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

科目名	観光研究ゼミナールII	科目コード	1234	単位数	2
担当者名	伊藤　昭男	開講セメスター	第5セメスター	開講年次	3年次
授業の方法	演習	到達目標	F,H	実務経験	無
ナンバリング	LSe502	※DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

授業のねらい

高い「生活の質(QOL)」を有したまちづくりを形成するために役立つと思われる観光関連方策を研究テーマとして発見・発掘し、深く考察の上、まとめる。これを通じて、観光まちづくりについての基礎的対応能力を涵養することがねらいである。

到達目標

観光まちづくりについての「課題発見能力」、「内容調査能力」、「問題解決能力」、「プレゼンテーション能力」の基本を身につけることができます。

授業内容

1週目 イントロダクション（ゼミの考え方・進め方、ゼミリポートについて、など）
2週目 個別研究テーマの発見・発掘①（個人的意見の開陳と質疑）
3週目 個別研究テーマの発見・発掘②（問題・課題の発見・発掘に関するディスカッション：その1）（オンラインでのリサーチやデータ収集を含む：学内Wi-Fi使用予定）

4週目 個別研究テーマの発見・発掘③（問題・課題の発見・発掘に関するディスカッション：その2）（オンラインでのリサーチやデータ収集を含む：学内Wi-Fi使用予定）

5週目 個別研究テーマの発見・発掘④（研究テーマの絞り込み）（オンラインでのリサーチやデータ収集を含む：学内Wi-Fi使用予定）

6週目 個別研究テーマに関する情報収集・調査：その1（オンラインでのリサーチやデータ収集を含む：学内Wi-Fi使用予定）

7週目 個別研究テーマに関する情報収集・調査：その2（オンラインでのリサーチやデータ収集を含む：学内Wi-Fi使用予定）
8週目 個別研究テーマに関する情報収集・調査：その3（オンラインでのリサーチやデータ収集を含む：学内Wi-Fi使用予定）

9週目 個別研究テーマに関する情報収集・調査：その4（オンラインでのリサーチやデータ収集を含む：学内Wi-Fi使用予定）

10週目 個別研究テーマに関する情報収集・調査：その5（オンラインでのリサーチやデータ収集を含む：学内Wi-Fi使用予定）

11週目 個別研究テーマに関する「観光まちづくり」の視点からの考察：その1（ディスカッションを含む）
12週目 個別研究テーマに関する「観光まちづくり」の視点からの考察：その2（ディスカッションを含む）
13週目 個別研究テーマのまとめ
14週目 プレゼンテーションの実施（発表・質疑）：その1
15週目 プレゼンテーションの実施（発表・質疑）：その2、「ゼミリポート」の提出。
16週目 「ゼミリポート」および「プレゼンテーション」についての講評。ただし、やむを得ず15週目までの授業内容を実施できなかった場合は、補講を実施する。

準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習：個別研究を進めていくのに必要なデータ等情報収集をできるだけ事前に実施すること（90分程度）
復習：ゼミでのディスカッションや内容チェックについて再確認し、整理しておくこと（30分程度）。

成績評価の方法・基準

「ゼミリポート」の内容80%、「プレゼンテーション」の内容20%として評価する。

履修上の留意点

成績評価は原則10週以上授業に出席した学生を対象とする。
講義に関する連絡事項はmanaba上で行うのでその都度確認すること。
また、各自の個別研究テーマに関して参考資料をmanaba上で公開する場合があるので、その場合は必ず確認・活用すること。

課題に対するフィードバックの方法

「ゼミリポート」および「プレゼンテーション」の内容評価についてそれぞれ講評する。

テキスト

なし。

参考書

伊藤昭男『観光ビジネス・エコノミクス概論』（批評社）2420円
國學院大学地域マネジメント研究センター（編）『「観光まちづくり」のための地域の見方・調べ方・考え方』（朝倉書店）2970円

更新日付

2026/01/14 08:55